

經濟環境委員會記錄

1 日 時 令和4年6月22日（水曜日）

開 会	午前10時33分
休 憩	午前10時44分
再 開	午前11時22分
休 憩	午前11時56分
再 開	午後 0時29分
閉 会	午後 0時52分

2 場 所 第3委員會室

3 出席委員 9人

委員長	泉 英 之
副委員長	澤 田 和 秀
委 員	飯 山 勝 彦
//	舍 川 智 也
//	高 田 真 里
//	大 島 満
//	橋 本 雅 雄
//	横 野 昭
//	佐 藤 則 寿

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【環境部】

部長	杉谷 要
理事（環境センター所長）	茶木 聖一
部次長	山森 豊
参事（ごみ減量推進担当）	石黒 健一
参事（環境保全課長）	耕作 優
環境政策課長	沼崎 益大
環境センター次長（管理課長）	長崎 秀樹
環境センター業務課長	飯田 哲
環境政策課主幹（調整担当）	高道 伸治

【商工労働部】

部長	関野 孝俊
部次長	藤沢 晃
部次長（コンベンション・薬業・観光振興担当）	長 康博
商業労政課長	谷澤 隆
工業政策課長	長森 貴弘
薬業物産課長	大釜 嘉徳
観光政策課長	柏木 克仁
公営競技事務所長	山崎 正
職業訓練センター所長	松本 晃司
牛岳温泉スキー場所長	中澤 栄三
商業労政課主幹（調整担当）	鈴木 健二

【農林水産部】

部長	金山 靖
理事（農林水産業振興担当）	本林 成元
部次長	高柳 誠
部次長（技術担当）	前田 剛
農林事務所長	梅田 一好
地方卸売市場長	堀田 英樹
参事（天湖森再整備担当）	谷崎 友紀
農政企画課長	三邊 泰弘
農業水産課長	谷井 隆彦
森林政策課長	金井 誠
農村整備課長	金田 英靖
農林事務所農業振興課長	余川 洋成
農林事務所農地林務課長	奥田 孝治
地方卸売市場次長	水野 智
営農サポートセンター所長	増山 進平
農政企画課主幹（調整担当）	仙石 正明

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	坂口 輝之
議事調査課主任	江部 なな恵
議事調査課会計年度任用職員	佐伯 瞳

7 会議の概要

委員長 ただいまから、令和4年6月定例会の経済環境委員会を開会いたします。

〔傍聴の申込み（2名）を許可〕

委員長 審査に先立ち、委員会記録の署名委員に、高田委員、大島委員を指名いたします。

これより、環境部所管分の議案の審査を行います。

議案第88号 工事請負契約締結の件（月岡緑町団地汚水処理場解体工事）

を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

環境保全課長 〔議案説明資料により説明〕

委員長 これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

佐藤委員 汚水処理施設自体はもう使用していないということでしょうか。

環境保全課長 令和2年度末で公共下水道に接続いたしましたので、現在は使用しておりません。

佐藤委員 議案と直接関係ないと言えればあれなのですが、汚水処理施設を解体すると更地になりますけれども、その後の利用等については何か計画があるのでしょうか。

環境保全課長 現在のところ、未定でございます。

澤田委員 入札方式と予定額をお聞かせいただけますでしょうか。

環境保全課長 入札方式につきましては、一般競争入札でございます。予定価格につきましては、税抜きで2億8,665万円であります。

委員長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第88号の討論に入ります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 討論なしと認めます。
これより、議案第88号を採決いたします。
本案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

よって、本案件は原案可決されました。

以上で、環境部所管分の議案の審査を終了いたします。

次に、報告案件として提出されている

報告第24号 経営状況報告の件（公益財団法人富山市生活環境サービス）

を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

環境政策課長

〔議案書により説明〕

委員長

これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

なお、ただいまの報告案件については、議決不要のものです。

次に、環境部所管分で、議案及びただいまの報告以外に何か質問はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、この程度にとどめます。
以上で、経済環境委員会環境部所管分を終了
いたします。
暫時休憩いたします。

午前 10 時 44 分 休憩

~~~~~

午前 11 時 22 分    再開

委員長            経済環境委員会商工労働部所管分の議案の審  
査を行います。  
議案第93号 土地処分の件（呉羽南部企業  
団地分譲地）  
を議題といたします。  
これより、当局の説明を求めます。

工業政策課長    〔議案説明資料により説明〕

委員長            これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

横野委員           ナオヨシ株式会社は主に何をしている会社な  
のかを事前に説明していただければと思いま  
す。

工業政策課長 ナオヨシ株式会社は東京都に本社がありまして、食品の物流、冷凍食品やアイスクリームの倉庫の運営などの事業を行っておられる会社であります。今回、当地におきまして、アイスクリームや冷凍食品の配送の倉庫を建設される予定と聞いております。

委員長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第93号の討論に入ります。  
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 討論なしと認めます。  
これより、議案第93号を採決いたします。  
本案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 御異議なしと認めます。



よって、本案件は、原案可決されました。  
以上で、商工労働部所管分の議案の審査を終了いたします。

次に、報告案件として提出されている  
報告第7号 専決処分報告の件（損害賠償請求に係る和解の件）中、専決第16号、  
報告第25号 経営状況報告の件（一般財団法人富山勤労総合福祉センター）、  
報告第26号 経営状況報告の件（公益財団法人富山市勤労者福祉サービスセンター）、  
報告第27号 経営状況報告の件（一般財団法人岩瀬カナル会館）、  
報告第28号 経営状況報告の件（富山大手町コンベンション株式会社）、  
報告第29号 経営状況報告の件（大山観光開発株式会社）、  
以上6件を一括議題といたします。  
これより、順次、当局の説明を求めます。

観光政策課長 〔報告第7号について、  
議案書により説明〕

商業労政課長 〔報告第25号について、  
報告第26号について、  
議案書により説明〕

薬業物産課長 〔報告第27号について、  
議案書により説明〕

観光政策課長 〔報告第28号について、  
報告第29号について、  
議案書により説明〕

委員長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

大島委員 まず、議案書77ページの交通事故について、  
このような事故と言われましたが、どのよう  
な事故か分からないので、もう少し詳しく説  
明してください。

商業労政課長 駐車場において、公用車をバックした際に止  
まっている車に接触したものでございます。

大島委員 岩瀬カナル会館について、議案書181ペー  
ジ(1)③受取補助金等が909万8,00  
0円増額になった主な理由は何でしょうか。

薬業物産課長 こちらのほうは、市から出ている補助金が多  
くを占めておりますので、その関係になるか  
と思います。

大島委員 その内容を教えてほしいということです。

薬業物産課長 現在、人員が専務、事務局長、プロパーと3人体制になっているのですが、その前の令和2年度は2名で、令和3年度は3名に増えたというところです。

大島委員 3人体制になって、人件費が増えた分を市のほうから補助しているという構造でいいのですか。

薬業物産課長 そのとおりでございます。

大島委員 最後に、議案書191ページで、富山国際会議場のコンパクトデリトヤマが2年間ほどずっと空いたままになっておりますが、その賃料というか損失額というのは1年間でどのくらいあるのですか。貸せば幾らになるのかという意味です。

観光政策課長 コンパクトデリトヤマについては、今ちょっと手元に数字は持ち合わせておりませんが、以前はANAクラウンプラザホテルに運営を委託しておりましたけれども、なかなか売上等につながらないということで、ANAクラウンプラザホテルも今回手を引かれたという

状況でございます。収入としてはそこまで見込めないものだと考えております。

大島委員      あれは北村 森さんという方が肝煎りでやったもので、御存じだと思いますが、市との関係が悪くなって手を引かれたという経緯があると。

あのような一等地を2年間以上空いたままにしているというのは、市としても非常にマイナスのイメージだと思います。あそこを何かほかのものとして貸すなどしない限り、本当に一等地で収益が上がるところが抜けたままというのは非常に残念でもあります。今後、幾らで貸すのか、何に貸すのかなど、もっと検討していただきたいと思いますが、どうですか。

観光政策課長      委員がおっしゃるとおりでございます。今、富山国際会議場とも検討を進めております。そのままコンパクトデリトヤマとして継続していくのか、また新たに別の形態として貸出しをするのかということも含めまして、現在検討しておりますので、しばらくお待ちください。

舎川委員      先に言われたことと同じようなことなのです

けれども、岩瀬カナル会館について、富山市から900万円の補助を受けて人員を2人から3人に増やしたということです。そもそも岩瀬カナル会館というのは、拠点としては大事なところだと私も思っているのですが、人員を2人から3人に増やさないといけない理由は何かあったのですか。

商工労働部長 岩瀬カナル会館の再雇用の配置につきましては職員課がコントロールしておりますので、商工労働部で、何人減らす、何人増やすなどといった判断はしておりません。申し訳ございません。

舎川委員 経営の管理をしておられるわけですから、その辺の理由ぐらひはつかんでおいてもいいのかなと思います。  
今後、人員を1人増やしたことによって、この岩瀬カナル会館がちゃんと利用されて、より光るようにしていってもらわないと、人件費を900万円増やして3人体制で運営する理由がなかなか見いだせないと思うので、その辺はしっかりサポートしてあげてほしいと思います。よろしくお願いします。

委員長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長            ないようですので、これをもって質疑を終結  
いたします。  
なお、ただいまの報告案件につきましては、  
議決不要のものです。  
次に、商工労働部所管分で、議案及びただいま  
の報告以外に何か質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長            ないようですので、この程度にとどめます。  
以上で、経済環境委員会商工労働部所管分を  
終了いたします。  
暫時休憩いたします。

午前 11 時 56 分    休憩

~~~~~

午後 0 時 29 分 再開

委員長 経済環境委員会農林水産部所管分に入ります。
報告案件として提出されている
報告第7号 専決処分報告の件（損害賠償請
求に係る和解の件）中、専決第9号、
報告第30号 経営状況報告の件（株式会社
八尾サービス）、

報告第31号 経営状況報告の件（株式会社
ほそいり）、

以上3件を一括議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

農村整備課長 〔報告第7号について、
議案書により説明〕

農林事務所 〔報告第30号について、
農業振興課長 議案書により説明〕

農林事務所 〔報告第31号について、
農地林務課長 議案書により説明〕

委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありますか。

大島委員 株式会社八尾サービスの事業から八尾B&G
海洋センタープールの事業が抜けたと思うの
ですが、それによる影響はどのくらい出ている
のか教えてください。

農林事務所 令和3年度は2,300万円ほどの赤字にな
農業振興課長 っております。その前の令和2年度には、新
型コロナウイルス感染症の影響もありました
が赤字額は100万円ほどでしたので、ざっ

くり考えまして、2, 300万円ぐらいが八尾B & G海洋センタープールによる影響だと思えます。

大島委員 2, 300万円がマイナスなのかプラスなのかと、あと、同じだけ人員を回していると余剰人員が出てくるように思うので、その影響を教えてください。

農林事務所 2, 300万円の赤字です。人員に関しては2名の方が株式会社八尾サービスに残られたということで、その方々の人件費等はまだ株式会社八尾サービスで出しております、大体、年間1, 400万円ほど伺っております。

農業振興課長

舎川委員 議案書201ページの株式会社八尾サービスの損益計算書について、売上げが約1億9, 000万円で販売費及び一般管理費が約2億2, 500万円ということですが、そのうち人件費は幾らぐらいか分かりますか。

農林事務所 人件費につきましては、令和3年度で1億2, 000万円ほどになります。

農業振興課長

舎川委員 販売費及び一般管理費のうちの約1億2, 0

00万円が人件費だということですね。

1, 900万円余りの雑収入がありますが、これは富山市からの支出ということですか。

農林事務所 雑収入につきましては、富山市から支出するも
農業振興課長 の以外にも、国の新型コロナウイルス感染症
関連の給付金等が含まれております。

舎川委員 資産状況は今のところ損失をのみ込めるよう
な形になっていきますけれども、多分、毎年ど
んどん厳しい状況になってくると思うのです。
今の状況が続けば、数年で資産も食い潰して
いくような感じになるのかなと思いますので、
結構フォローが必要かと思います。その辺に
ついて、指定管理ですが、管理者として管理
面でフォローするようなことは何かされます
か。

農林事務所 市から昨年、一昨年と貸付金を用意しました。
農業振興課長 令和2年度においては5, 500万円、令和
3年度においては3, 500万円を用意しま
したが、令和3年度分については、若干経営
が持ち直したということで、貸付金自体をも
う使われなかった経緯もあります。
株式会社八尾サービスに聞いているのですけ
れども、今のところは、令和2年度の新型コ

コロナウイルス感染拡大のひどいときでも、赤字は100万円ほどに抑えられたと。今回、八尾B&G海洋センタープールのことありますが、新型コロナウイルス感染症が収束すれば十分賄っていけるといことは伺っております。

舎川委員

金銭的なフォローもそうなのですけれども、営業のサポートのようなこともしっかり行ってほしいと思います。

次に株式会社ほそいりなのですけれども、議案書204ページに令和4年度事業計画が出ております。議案書207ページの令和3年度事業報告では、例えば岩稲ふれあいセンター（楽今日館）の利用料等収入額が1億1,400万円でありますけれども、令和4年度事業計画では約9,000万円アップするという計画を立てておられます。新型コロナウイルス感染症も少しずつ落ち着いてということなのでしょうけれども、売上げを9,000万円アップしたこの計画を立てられた理由について教えてください。

農林事務所
農地林務課長

株式会社ほそいりからは、経営改善計画などを立てている中で、事業計画としては、この令和4年度予算で計上しているような額で計

画していく必要があることや、やはり利用減になっている一番大きな原因が新型コロナウイルス感染症だと考えておりました、それが収まってくれば前のように利用者が一定程度戻ってくるということ、それから、事業についてもいろいろな工夫をされていまして、それらを合わせてこれだけの売上げがあるものと予想し、計画をつくっていると聞いております。

舎川委員

議案書204ページの事業計画を見ると、収入と支出がとんとんということになっております。計画上、こういう形で上乘せすることによって合わせておられるというふうに私には見えてしまうのですけれども、その辺を一実際本当に売上げが9,000万円アップすれば私たちも大変うれしいですし、これも指定管理なのですけれども、市として事業計画の精査や後追い、伴走をしてほしいと思います。農地林務課長にまたフォローしていただければと思いますので、よろしくお願いします。

委員長

要望ということでよろしいですね。
ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

なお、ただいまの報告案件につきましては、議決不要のものです。

次に、農林水産部所管分で、ただいまの報告以外に何か質問はありませんか。

大島委員 一般質問で田辺議員が公設地方卸売市場に関して質問された中で、市場の協会の食品ごみの処理量が前年度比50トン増えて596トンになったというお答えでしたが、費用は幾らかかって、誰が負担しているのか教えていただけますか。

地方卸売市場次長 市場内のごみにつきましては、公設地方卸売市場協会が処分を行っております。令和3年度の596トン余りの食品ごみの処理費といたしましては、1,342万4,000円余りを協会から支出しているところであります。食品ごみの処理費につきましては、実際にごみを排出される会社が負担する形になっております。

大島委員 市の負担はないということによろしいですか。

地方卸売市場次長　もちろん管理事務所からもごみを出しておりますので、一般廃棄物に対するごみの負担金は市から支出しておりますが、食品ごみ処理費につきましては、市の負担金を入れていない形になります。

大島委員　もう1つお伺いします。PPP事業で新しい建物を建てるのですけれども、2つの業者が入らずに新しく建てるという御答弁だったのですが、その業者に対する地代の設定というのは、ある程度計算されているのでしょうか。

地方卸売市場次長　青果の仲卸業者2社が、市場の敷地内に自社で施設を整備する予定にしております。議会答弁でもお答えさせていただいたのですが、地代相当の使用料につきましては、本年9月の条例改定で設定してまいりたいと考えております。

大島委員　当初は同じ施設に入るという計画だったのだらうと思うのですが、約11億円の駐車場料金も取れないということで、収支決算が本当に合うのかどうか心配なのです。その辺の収支の計算はきちんとされているのでしょうか。

地方卸売市場次長　特別会計の収支全体から必要となる費用も勘

案した上で、使用料を設定してまいりたいと考えておりますので、そこも含めて9月議会で御提案させていただきたいと考えております。

委員長 ほかに質問はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、この程度にとどめます。
以上で、経済環境委員会農林水産部所管分を終了いたします。
農林水産部の皆さんは御退室願います。

〔農林水産部退室〕

委員長 これで、6月定例会の当委員会に付託されました、全議案の審査は終了いたしました。
委員各位に御相談申し上げます。
委員長報告につきましては、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 それでは、そのように取り計らいます。

次に、委員会視察についてであります。

まず、視察日程及び視察先につきましては、皆さんに事前に御都合をお伺いし、お知らせしておりましたとおり、7月19日（火曜日）から21日（木曜日）までの2泊3日の行程で、猪苗代町、米沢市、山形市、宇都宮市を視察したいと思っております。

それぞれの視察目的につきましては、猪苗代町においては、鳥獣被害対策におけるICTの活用について、米沢市においては、米沢ブランド戦略事業について、山形市においては、家庭ごみ有料化の導入について、宇都宮市においては、企業誘致政策についてと観光振興策についてであります。

なお、視察に当たっては、お手元に配付のとおり、先般の各派代表者会議において確認しております「行政視察の実施における留意事項」を遵守の上、実施したいと考えております。

こちらを踏まえ、視察を実施することとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように決定いたします。

この後、議長に対し委員派遣承認要求書を提

出し、承認を得ることといたします。

また、3日間の行程の詳細につきましては、正・副委員長に御一任いただき、詳細な視察行程が決定いたしましたら、委員各位へ速やかに御案内いたしたいと思っております。

なお、この後、再び感染が急拡大し、警戒レベルの引上げや、視察先の受入れが中止となった場合などには、視察を変更・中止することもございますので、あらかじめ御了承願います。

これをもって、経済環境委員会を閉会いたします。

令和4年6月定例会
経済環境委員会記録署名

委員長 泉 英之

署名委員 高田 真里

署名委員 大島 満